



あなたと議会をむすぶ

議会だより

やえせ

No.
73

令和6年6月発行

令和6年度予算を可決

具志頭運動公園再整備とは?!

八重瀬町スポーツ観光交流施設(具志頭サッカー場・パークゴルフ場)



文化交流拠点施設(仮称)建設予定地



東風平小学校教室増設予定地(体育館駐車場)



八重瀬町公式ホームページでもよめます



具志頭運動公園再整備とは

八重瀬町スポーツ観光交流施設(サッカー場、パークゴルフ場)の利用者から駐車場の増設を望む声があるが、交流施設付近を整備するための国、県の補助メニューが現在のところない。

そこで具志頭多目的広場(野球場、駐車場、トイレを含む)約4,700坪の町有地を民間に売却し、その資金で八重瀬町スポーツ観光交流施設付近の土地を購入し、駐車場、多目的広場を整備する計画。

下の多目的広場(野球場)と上の交流施設(サッカー場)とでは約50mの段差があり、大量の土を投入する必要がある。擁壁は設けず、なだらかな傾斜面にする。

駐車場・多目的広場の整備が必要とされる八重瀬町スポーツ観光交流施設付近



民間に売却が予定される具志頭多目的広場(野球場)



一般質問

ここが聞きたい!

◀ 次のページから

一般質問とは

一般質問は、基本的に定例会(年4回)においてのみ行われ、臨時会では行われないのが通常である。上程された議題について行われる質疑や討論とは違い、議員主導による政策論議であり、質問事項を通告して行われる。

本町の行財政全般にわたり、行政の課題や、将来の方針、政策提言などが行われる。

各議員の質問内容については、町役場ホームページより、「町議会会議録検索システム」や、「議会だより」のQRコードから知ることができる。

 <p>● 農業振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農作業安全対策について ● 土地改良について <p>平良 真也 p5</p>	 <p>● 各家庭における備蓄は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども家庭センターについて ● 中学校部活動地域移行について <p>p4 玉城 義彦</p>
 <p>● 通学路にガードレールの設置を</p> <p>野原 邦男 p7</p>	 <p>● 物価高騰対策重点支援交付金の活用について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校運営協議会・コミュニティスクールの導入の促進について伺う。 <p>p6 金城 秀雄</p>
 <p>● 健康保険証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校における「がん教育」 ● 八重瀬町の汚水処理・雨水対策は <p>砂川 泰秀 p9</p>	 <p>● 断水時の対応は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボランティアポイント制度について ● 町職員の業務管理 <p>p8 豊川 翔平</p>
 <p>● 小城西原線の法面崩壊小城公民館前</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通学路[白川線]と町道9号線交差点多発事故対策 ● 字と自治会公民館の建て替え <p>神谷 秀明 p11</p>	 <p>● 八重瀬町スポーツ観光交流施設の利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 具志頭多目的広場の閉鎖はいつか <p>p10 上原 勝彦</p>
 <p>● 災害トイレ(簡易トイレ・携帯トイレ) 備蓄状況について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地元愛憎増「走る広告塔」について伺う ● 子宮頸がん定期検診、ワクチン接種の現状を伺う <p>新垣 勝夫 p13</p>	 <p>● 下水道・汚水処理方針は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドッグランの整備はできないか <p>p12 神谷 清一</p>
 <p>● 公民館、学校を活用した子どもの居場所づくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町北部地域(外間・宜次・友寄)のインフラ整備は ● スクールバス運行範囲拡大を <p>宮城 勝也 p15</p>	 <p>● 違法擁壁を放置するのではなく法令順守を</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マイナ保険証の制度で健康は守れるのかについて <p>p14 神谷 信夫</p>
 <p>● 具志頭運動公園再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海岸線の有効活用を県と連携 ● 自治会活動支援について <p>新垣 正春 p17</p>	 <p>● 道路の維持管理は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水道管の維持管理は ● マイナンバーカード取得率 <p>p16 米増 雄二</p>
	 <p>● 令和6年度の施政方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 兵庫県明石市の施政運営に学ぶ ● 令和6年度からの介護保険料の値上げ改定について <p>p18 永山 清和</p>



たまき よしひこ
玉城 義彦 議員

各家庭における備蓄は
ホームページ・
公式LINE等を活用
し周知する

質問 能登半島地震では、1週間と想定していた備蓄品が2〜3日で消費されたと聞く。八重瀬町の備蓄の見直しは。

町長 能登半島地震では、断水が続き、トイレ事情や飲料水、生活用水の不足等大きな問題として取り上げられていた。町においても備蓄品の数量や品目の見直しについて検討していく。

町長 国の防災基本計画では、「最低3日間、推奨1週間」分の食糧、飲料水、携帯トイレ・簡易トイレ、トイレレットペーパーの備蓄等や家庭での予防対策が記載されている。沖縄県ホームページでは、家庭での備えとして、1人1日3ℓを目安とした飲料水や食料を3日分、トイレレットペーパーなどの生活必需品の備蓄が示されており、大規模災害発生時には「1週間分」の備蓄が望ましいと啓発されている。本町としても、道路の閉鎖により救援物資をすぐに届けられない場合や食料品店等の復旧にも時間を要することが想定されるので、県の内容を参考に家庭内備蓄に努めていただくようホームページなどで啓発していく。

質問 各家庭、あるいは公民館単位での備蓄が重要になると考えている。啓発をどのように考えているのか。

総務課長 周知については、ホームページだけでは足りない部分もあるので、公式LINEやSNS等を活用していきたい。自治会への備蓄品の備蓄については、自主防災組織を啓発していくということ、令和6年度の施政方針の中にも掲げている。そこを重点的に強化していきたいながら、自主防災組織ができた際は、そこで管理をする備蓄用品等の支援等も検討していきたいと考えている。

- その他の質問**
- 子ども家庭センターについて
 - 中学校部活動地域移行について
 - 学校給食センターについて
 - 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」について



農林水産省発行の災害時食品備蓄パンフレット(表紙)



質問 大頓選果場の機能強化をする必要があるが現在の進捗状況を伺う。

町長 ピーマン選果場の機能強化事業については、令和3年度の農林水産部との懇談会における要請に始まり、これまで私も含めJAおきなわ及び関係者の皆様とともに、農林水産省への要請行動を行って来たところであります。その結果、令和6年度において事業実施の目途がついたところであります。進捗につきましては、用地取得及び施設設計に着手しております。令和7年度10月までに供用開始することを目標に進めている。



たいら しんや
平良 真也 議員

農業振興について

再質問 南部公益を対象とした選果場へ再整備することで共選が可能となり今回は公益性が高いというところで補助対象事業の5%以内を町が負担するということだが。

農林水産課長 今回の総事業6億5千万円余りということから、高額になることから、JA本部、また具志頭野菜部会の方から要請がございました。これを受けて八重瀬町については、補助対象事業費の5%以内を支援するということを決定している。



農作業安全対策について

質問 農業機械・熱中症安全対策は早期に取り組んでいかないといけない対策だと思いが見解を伺う。

町長 本町における安全対策については、種苗センターにおいて農業機械を貸出す際に、「安全講習の受講」を義務付けているところでございます。今後においては、議員のご指摘の熱中症対策を含め、JA等の関係機関と連携し、「農業の安全対策の推進」について、検討していきたい。

土地改良について

質問 豪雨による畑の表土の流出防止対策としてベチパーグリーンベルト設置の取り組みについて。

町長 農地勾配の急な圃場又は、排水不良箇所等において、表土の流出が頻発している状況にあるものと思いますが、その対策につきましては、グリーンベルト及び排水等の整備も含め関係課で連携して対応したい。

質問 安里地区土地改良に隣接する未整備道路の整備について。

町長 平成27度に町道を廃止し農道として指定し直して、補助事業による整備を行いました。当該地については土地改良区域外のため整備されておりません。現在は、製糖期前の整備で補修等を行っている。



▲ベチパーグリーンベルト



▲大頓選果場



きんじょう ひでお
金城 秀雄 議員

物価高騰対策重点支援交付金の活用について伺う。

今後も速やかに給付・支援に取り組んでいく

質問 ①国は経済対策において、低所得者世帯支援枠に一世帯当たり7万円が盛り込まれたが、その実施と現状を伺う。

②推進事業メニュー額0.5兆円交付額の目安を考慮して、エネルギー、食料価格など、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対してきめ細かな支援になるようにしているが支援に向けた事業内容を伺う。
③農業者、漁業者、畜産業者への支援内容を伺う。

①国は経済対策において、低所得者世帯支援枠に一世帯当たり7万円が盛り込まれたが、その実施と現状を伺う。
②推進事業メニュー額0.5兆円交付額の目安を考慮して、エネルギー、食料価格など、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対してきめ細かな支援になるようにしているが支援に向けた事業内容を伺う。
③農業者、漁業者、畜産業者への支援内容を伺う。

①2月5日に給付対象と思われる3千512世帯へ通知を発送しており、3月7日時点で2千303世帯へ給付を行っている。残りの1千109世帯に対し給付期間を3月末から、4月末まで伸ばして今後も対象世帯への速やかな給付に取り組んでいく。

②八重瀬町の推奨事業メニューの配分額は8千758万5千円となっており、うち、5千231万3千円は、令和5年度予算で小中学校の給食費の1月から3月までの3か月分を無償化している。

残り3千527万2千円は、令和6年度当初予算において、物価高騰による学

校給食の賄い材料費を支援する。

③農業者、漁業者、畜産業者に対する支援は、令和5年度において農作物肥料購入費助成事業、畜産飼料費購入助成事業等を行ってきたが、令和6年度の支援はまだ決まっておらず、町独自の支援は今のところ予算化していない。



学校運営協議会・コミュニティスクールの導入の促進について伺う。

質問 地域学校協働推進事業を引き続き実施して、地域と学校が連携しながら学校を核とした地域づくりの展開を目指して学校運営協議導入を促進

するとの事だが、どのように地域づくりを展開していくのか、又、協議会の組織と会議の持ち方について伺う。

町長 学校運営協議会の組織については、学校から推薦された運営協議会委員を教育委員会が任命しており校長、教育委員会の三者が連携して作られている。

会議の持ち方等に関しては、会議において、校長が作成する学校運営基本方針等に関する意見を校長に述べる事ができる役割を持っている。



▲東風平小学校

要望 令和6年度予算と施策に、つぎの項目について要望する。

- ① 人権
- ② 施設管理
- ③ 防災
- ④ 交通道路
- ⑤ 保育と子育て
- ⑥ 健康福祉
- ⑦ 養豚場の悪臭軽減を含めた住民環境改善

町長 ご要望の内容をしっかりと受け止め検討の上、解決可能な課題から前向きに取り組んでいく。





のほら くにお
野原 邦男 議員

「横断防止柵」の延長で
通学路にガードレールの設置を

質問 新城小学校へ通り、富盛地区の児童の父母より、国道507号線から新城小学校までの通学路(県道52号線)にガードレールを設置してほしいとの要望がある。
子供たちが安心・安全に登下校できるようにガードレールを設置できないか
伺う。

面の逸脱による乗員等への被害が大きい区間に設置しているとのこと。

要望区間については、横断防止柵であれば設置区間の延長の検討は可能だと伺っている。

質問 当時の東風平小学校の人口増加を解消するために校区の見直しを行い、富盛地区の児童が新城小学校に通えるようになったのは5年前。今では約100名の児童が新城小学校に通っている。

新城小学校に通う児童も増えたが、県道52号線の交通量も増えている。

通学路となる県道52号線は車道と歩道の間は20cmの段差はあるが、歩道の幅は約1m47cm。児童3名が並んで歩けば車道部分にはみ出

してしまふ。ガードレールはない。
先日登校途中の3年生の女の子がつかず倒れ、額を2針縫う事故があった。今回は車道側に倒れず、歩道に倒れたので大事には至らなかった。子供の行動には予測不可能な部分がある。

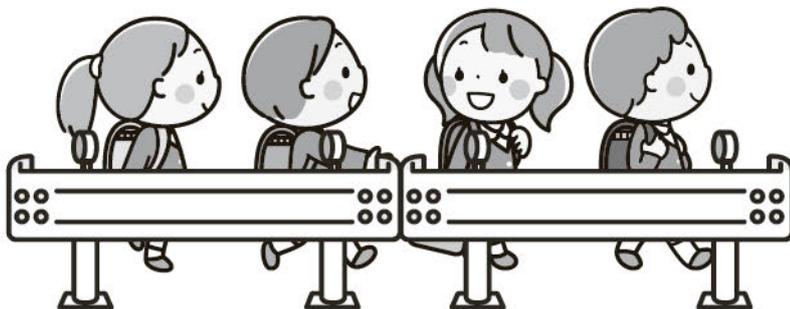
行政のあるべき姿として事故が起きてから、犠牲者が出来たから対応するのはなく、事故が起きる前にガードレールを設置し、児童の安全を確保すべきだと考えるのがいいですか。

土木建設課長 防護柵については大枠2種類のものがある。車両の逸脱を防止するためのガードレール、歩行者が車道に出ないように設置するのが横断防止柵。

児童生徒の通る数が多くなれば、南部土木事務所は横断防止柵の方で検討するということなので、早急にできないかということには要請していきたいと考えている。

質問 想像してみてください。今日は新城小学校の楽しい遠足です。「縦割り班」

で上級生が下級生の手を引いて、八重瀬公園に向けて県道52号線を列をなして歩いている。
後方からは大型トラックが近づいてきました。運転手がハンドル操作を誤り、小学生の列に突っ込んでしまいました。が、そこには頑丈なガードレールがあり、子供たちの命は守られました。



▲県道52号線 ガードレール設置を



▲県道52号線を下校途中の児童たち



とよかわ しょうへい 豊川 翔平 議員

断水時の対応は
備蓄、要救護者、南部
水道との連携を見直し
検討

【質問】 新聞、ニュース等様々なメディアから今年には断水の恐れとあり、本町においても節水や事前に飲料水・生活用水を用意するよう対策が求められている。
沖縄県における給水制限は直近で平成5年度に31日間の夜間8時間断水、平成3年度に44日間の夜間8時間断水と20日間の24時間隔日給水とある。そこで次のことを伺う。
①平成5年度と同様の給水制限があると仮定した場合、本町における被害想定とその対応は。

②八重瀬町地域防災計画に飲料水備蓄計画、給水計画の記述がある。しかし、どちらも「災害時」と想定されており、そもそも降水量低下による水不足は災害と認定されるのか。

【町長】 ①沖縄県渇水対策連絡協議会の決定に従い制限給水が実施される。また、企業団の渇水対策マニュアルに定めた対策本部を設置し、今後の状況を踏まえ需要者への影響を最小限にしたい。なお、被害想定や影響は需要者により異なる。
②沖縄気象台から災害とは認定されないとの回答。
【再質問】 昨年の台風6号時は南部水道企業団から給水バックの提供があった。断

水時にも同様の提供をいただけるのか。

【土木建設課長】 南部水道で給水バックの準備はしており、断水は概ね1か月半前に決定するため、その期間内で情報収集や事前に運搬する等の対応を行い、情報を発信していくと報告を受けている。

【再質問】 同僚議員から備蓄について質問があった。しかし災害と認定されないのなから地域防災計画の備蓄計画、給水計画に基づいた備蓄品は適用できないという認識か。

【総務課長】 町としても適用されないという認識だが、活用できるのであれば協議検討していきたい。

【再質問】 事前に備蓄が難しい要救護者の選定や優先順位など、事前の対策は。
【副町長】 町としては社協や民生委員と話し合いを持ち対処していきたい。

【経済建設部長】 南部水道との連絡は、総務課と土木建設課で行っているが、細かい連携をとる担当者がいない

ため、今後の防災を鑑みても連携の取り方について、見直しを図っていかねばいけないと考えている。

その他の質問

- ボランティアポイント制度について
- 町職員の業務管理

水不足でピンチ！ 節水に協力ください

今すぐできる節水対策

- トイレ・洗面所**
 - 水を流しっぱなしにしない
 - こまめに水をためる
 - トイレの2度流しを控える
 - 大・小レバーを使い分ける
- 台所**
 - 「ため洗い」を心がける
 - 食器や調理器具の油分は不要な紙でふいてから洗う
 - 米のとぎ汁などは散水に使う
- 洗濯**
 - お風呂の残り湯を使う
 - 洗剤は適量を使用する
 - まとめ洗いし、回数を減らす
- 洗車**
 - 使う水はバケツにためる
 - 洗車の回数を減らす
 - お風呂の残り湯などを有効活用する
- その他**
 - 水道管の漏水チェック！漏水があれば修理する
 - 雨水、井戸水、湧き水を使う
 - 節水機器等(節水コマ等)を活用する

詳細はこちら
沖縄県HP
企業局HP
沖縄県渇水対策本部

※沖縄県企業局より引用



すながわ やすひで 砂川 泰秀 議員

健康保険証について
マイナ保険証を登録されてい
ない方は資格確認書が発行される

質問 ①本町でのマイナ保険証の登録数、本町職員の登録数を伺う。
②資格確認書の本町での有効期間を伺う。
③短期保険者証での資格確認書の取り扱いを伺う。
④マイナ保険証で資格確認書を発行されている要配慮者の対応を伺う。

町長 ①令和6年1月末で加入者7千506人に対し3千81人で登録率は41%になる。本町職員は61.7%、会計年度任用職員は73.8%になる。

②毎年負担割合の判定がある為、有効期間1年で考えている。

③紙の被保険者証の廃止に伴い、短期保険者証は廃止になる。

④要配慮者の資格確認書は本人の申請によらない職権交付となる。

学校における「がん教育」
外部講師の相談があれば対応していきたい

質問 ①がん教育の充実について文科省は医師やがん経験者ら外部講師の活用を促す通知を発出した。本町の外部講師を利用した「がん教育」の現状を伺う。

②今後のがん教育への取り組みを伺う。

組みを伺う。

教育長 ①「がん教育」は各学校の教育過程の計画によって行われる。町内での外部講師による「がん教育」は行っていない。

②がん教育は学習指導要領に基づき行われており、発達の段階に応じて授業で実施されている。外部講師の相談があれば教育委員会として対応していきたい。

八重瀬町の汚水処理・雨水対策は
し尿・浄化槽汚泥処理については処理場の統合を目指す

質問 ①昨年9月議会の答弁で「できるだけ早く合併浄化槽に切り替える取り組みを行っている最中です。」との答弁があったが、現在の進捗状況を伺う。

②防災・減災対策の冠水・河川氾濫を防ぐ為の雨水対策を伺う。
③本町の汚水処理施設の計画を伺う。

町長 ①ホームページや広報等で切り替えの周知や近

隣市町村の状況を確認しながら取り組み方法を模索している。できるだけ早く合併浄化槽に切り替えるよう検討する。

②河川の氾濫対策として、報得川は沖繩県、饒波川は八重瀬町が主体となって緊急浚渫推進事業債を活用し堆積した土砂の撤去を行っている。岡連川・笠地川については農林事業を活用し改修を行う計画である。集落内冠水対策として地方改善施設整備事業、維持補修工事等で道路側溝の整備、清掃を行っている。
③今後の計画として、清澄苑・糸満市し尿処理場、糸満市終末処理場の統合を目指す計画となっている。



▲氾濫した報得川

「第3次八重瀬町地域福祉(活動)総合計画」は

質問 具体的な実施内容・実施時期・担当部局を伺う。

町長 実施時期は令和6年から令和11年度まで。取り組み事業は第二次再犯防止推進計画の中から町の実情に応じた14の取り組み事業の予定。再犯防止施策は全庁的な取り組みになっている。





うえはら かつひこ
上原 勝彦 議員

**八重瀬町スポーツ観
光交流施設の利用状
況について**

令和6年2月末時点で
約5万6千人の利用

質問 2022年供用開始から、サッカー場、フットサル場、管理棟を使用する団体、利用人数、イベント等の状況と、関連して駐車場施設について伺う。

教育長 八重瀬町スポーツ観光交流施設の利用は、FC琉球、Jリーグクラブ、町サッカー協会、一般のクラブチーム、町内外または海外のスポーツ少年団や小中高校生等の幅広い利用があり、令和6年2月末時点において、約5万6千

人の利用がある。イベントの開催は、町サッカー協会やクラブチーム、町商工会、イベント会社等によるスポーツイベント、親子でのマールシェやお仕事体験イベント等が開催されている。駐車場については、イベントによつては、周辺道路などへの駐車や具志頭多目的広場の駐車場を利用し、施設内の駐車スペースが不足する場合もある。

質問 具志頭運動公園多目的広場の利用状況について伺う。

教育長 町内のスポーツ少年団、町内外の少年野球連盟、町内外一般の野球チーム、町内自治会、老人クラブ、体育協会などの利用があり、令和5年4月

から令和6年2月末時点で、約1万2百人の利用があった。

質問 具志頭運動公園再整備事業及び企業誘致計画について詳細に説明を伺う。

町長 具志頭運動公園再整備構想に基づき、多目的広場を売り払い、財源を確保するため、公募型プロポーザル事業を実施する。

公募にあたり大規模な面積を必要とする企業を対象にすることで、雇用創出、税収増、周辺の経済波及効果が期待できるため、企業誘致を目的に計画している。

多目的広場は、平成8年に整備され28年が経過し、老朽化が著しい状況で施設管理に支障をきたしている。機能集約化も含めて多目的広場の機能移転を行うことで、八重瀬町スポーツ観光交流施設の効果的な活用、機能性が向上すると考えている。

**具志頭多目的広場の
閉鎖はいつか
6月以降は閉鎖の状況
である**

質問 多目的広場はいつ閉鎖され、いつ売却の予定か。去年1年間でも約1万2百人の団体が利用している。移転後の利用をどこに求めればよいか。

町長 早ければ6月定例会で議決を考えており、6月以降は閉鎖しなければいけない状況である。機能の移転先として、具志頭小学校の施設、具志頭運動公園のサッカー場、フットサル場を活用して行っていたと大きく考えている。一般の野球チームについては、町内施設運動場、八重瀬公園、富盛の中央公園、東風平運動公園の利用を考えている。



▲具志頭多目的広場



かみや ひであき 神谷 秀明 議員

**小城西原線の法面崩壊
小城公民館前
崩壊経過観察**

質問 小城西原線は、白川線を起点とし宅地99番地沿い歩道付き、宅地102番地103番地歩道無し沿い經由、県道82号線をヘアピンの曲線線形で字内へ折り返し進む線形である。今まで102、103番地境界法面下部だけの局所法面崩壊だったのが、法面設置のガードレール支柱まで崩壊が急に発生した。また、路面には無数の亀裂が発生している。次のことを伺う。
①早期の法面崩壊対策。
②宅地102、103番地添いより県道82号線までの歩道設置。

町長 ①法面の一部に変状がみられたが、住宅裏の擁壁へ変異が見られないところから、経過観察を行っていく。
②歩道整備は、土地利用及び歩行者の道路利用状況を勘案しながら、今後検討する。

**小城団体営土地改良
事業で設置された担い
手宅地道路雨水対策
予算を見ながら補修検討**

質問 小城団体営土地改良事業で設置された担い手宅地町道小城23号線は、路面雨水排水路となっている。道路両側L型側溝への集水は、L型グレーチング柵

1箇所のみである。路面雨水は、路面コーラルを剥ぎ取り道路中央部が凹み水たまり状態である。グレーチング式横断側溝、L型側溝集水柵の増設、路面舗装などの対策を願う。
町長 小城23号線は、L型側溝が設置されているが、L型側溝のグレーチングタイプ集水柵が1箇所しか設置していない。今後、公共施設等維持補修工事費の予算を見ながら、補修の検討をする。
路面舗装は、利用状況を勘案、今後検討する。



▲町道白川線9号線交差点状況

**通学路「白川線」と
町道9号線交差点
多発事故対策
白線の表示を進める**

質問 町道白川線と小城9号線交差点衝突事故が2月下旬午後5時頃発生した。多発事故交差点である。ほぼ全事故において車両が横転した状況である。今回サトウキビが1帯刈り取られた見通しの良い状況であった。中央線、「止まれ」一時停止線の消滅状態。一時停止標識の欠如、優先道路の不認識、侵入道路の落差等、原因は、多種であるが、通学歩道の安全性、危険性が非常に大である。対策の見解を伺う。

町長 現場は、道路白線が消えており、新年度の公共施設維持補修工事で、白線の表示を進める。

**字と自治会公民館の
建て替え
地域自治会と協力し、
考えていく**

質問 字、自治会においては、公民館耐用年数の対応対策が叫ばれている。次のことを伺う。
①各公民館の耐用年数状況。
②自治の拠点である公民館は、町による建て替えが基本と思うが町の見解を伺う。

町長 建て替えにあたっては、将来の動向を見据えながら、地域自治会と協力し、考えていく。





かみや せいいち
神谷 清一 議員

**下水道・汚水処理方針は
大型事業があり財政の
好転は厳しい**

質問 下水道の整備は、財政が好転した時に検討すると前の議会で答弁したが、その時期と今後の方針は。

町長 令和6年度から10年度の間は「生涯学習・文化振興拠点施設整備事業」「与那原町との共同給食センター整備事業」「公営住宅東風平団地建替え事業」など大型事業を予定しており、当面の間は財政の好転は見込めない。下水道事業や生活排水汚水処理に取り組み時期や方針については、町の内部で構成する「汚水処理方針検討会議」で議論していく。

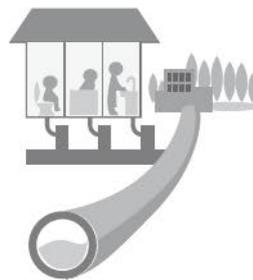
質問 沖縄県下水道整備構想によると、八重瀬町の汚水処理人口普及率は令和2年度末が60.2%で県平均の86.7%に引き上げるために、汲み取り便槽や単独浄化槽からの転換が急務であるが対策はあるか。

町長 町民に対し、生活排水の発生源は各家庭にあることの認識を高め、生活排水の浄化に対する意識改革を行うため、啓発普及活動を取り組みたい。

質問 合併浄化槽を設置している世帯で、浄化槽の法定検査である十一条検査は沖縄県全体で19%であるが、低い原因と対策は。

町長 沖縄県によると、十一条検査は毎年一回水質検査等義務付けられている

が受検率が低い関係が原因で、令について十分に周知できていないことが要因である。町の対策として、ホームページで周知を行うとともに関係機関と協力していく。



**ドッグランの整備は
どなたが
公園利用者に配慮した
形で整備は可能**

質問 ドッグランの整備を求める声があるが、県内でドッグランのある市町村は何箇所あるか。本町でも整備はできないか。

都市整備課長 県内では8市町村、十一箇所ドッグランがある。他の市町村をみると、県の総合運動公園や奥武山公園、コザ公園などは多目的広場を利用して、普段使われない一部の施設

令和5年度八重瀬町 犬の登録頭数

●東風平地区 令和6年3月1日時点				●具志頭地区 令和6年3月1日時点			
自治会	登録頭数	狂犬病予防注射済頭数	予防注射率	自治会	登録頭数	狂犬病予防注射済頭数	予防注射率
東風平	312	145	46%	具志頭	175	104	59%
伊覇	213	108	51%	新城	116	56	48%
上田原	43	24	56%	後原	124	65	52%
屋宜原	89	45	51%	大嶺	21	10	48%
富盛	110	57	52%	坂名城	38	20	53%
世名城	158	60	38%	安里	63	39	62%
高良	19	9	47%	与座	22	11	50%
志多伯	74	40	54%	仲座	31	15	48%
当路	50	22	44%	港川	64	28	44%
小城	57	27	47%	長毛団地	1	0	0%
宣次	107	41	38%	大嶺団地	0	0	0%
外間	18	12	67%	長毛	63	27	43%
友寄	165	64	39%	合計	718	375	52%
第一団地	17	6	35%				
白川ハイツ	7	2	29%				
大倉ハイツ	7	5	71%				
屋宜原団地	23	6	26%				
県営外間団地	5	2	40%				
友寄東ハイツ	23	13	57%				
外間高層団地	9	2	22%				
県営屋宜原団地	0	0	0%				
合計	1506	690	46%				

町全体	2224	1065	47.9%
-----	------	------	-------

町全体合計……………2224頭
 狂犬病予防注射接種済み合計…………1065頭
 予防注射率……………47.9%

町長 令和5年度は、犬の登録頭数は2千224頭、予防注射済み頭数1千65頭、予防注射率47.9%である。

意見 犬の飼育頭数を正確に把握するために各地域の区長と連携して字毎の飼育頭数を把握し、予防接種をしていない方に周知する対策を求める。



あらかき かつお 新垣 勝夫 議員

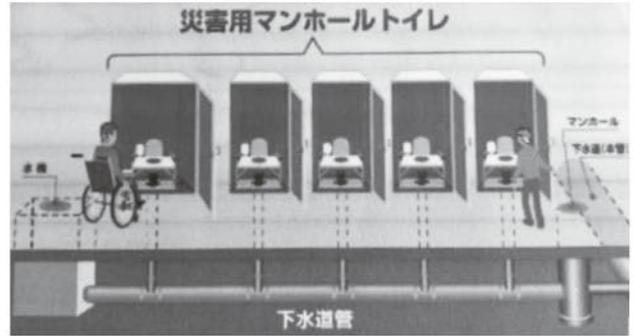
災害トイレ(簡易トイレ・携帯トイレ)備蓄状況について伺う

活用に向けて調査研究をしていく

【質問】 能登半島地震の教訓から、水道管の破損により各地で断水が発生、道路の寸断などにより仮設トイレの配備も遅れ、避難所トイレの衛生環境が劣悪な環境となり問題となった。感染症のリスクや、トイレを我慢し水分を取らず脱水症状を引き起こし、肺塞栓症などの災害関連死につながる危険性があることから、町の災害トイレについて伺う。

【町長】 ①排泄袋、凝固剤がセットになった「災害用トイレ袋」が1万3千700回分、移動式トイレで熱圧着によって排泄物を1回ごとに密封する「ラップポン・トレッカー」650回分を備蓄している。

②災害時におけるトイレの確保については、衛生面や健康被害など様々な影響があると言われているので、活用に向けて調査研究をしていく。



地元愛倍増「走る広告塔」について伺う

総合的に判断し検討していく

【質問】 現在10市町村が地域PRの為、原付バイクにオリジナルナンバープレートを導入しているが、我が八重瀬町も取り組む考えがあるか。

【町長】 町の将来的なPRの面、町の20周年記念事業としての面、デザインの面、

費用対効果等総合的に判断し検討していく。



子宮頸がん定期検診、ワクチン接種の現状を伺う

がん検診の勧奨、受診率向上に努めていく

【質問】 日本では年間約1万1千人の女性が子宮頸がん罹患し、約2千900人が亡くなっている。

原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)は、ありふれたウイルスと言われてほとんどの方は免疫の力で自然に排除されるが、ウイルスが子宮頸部にとどまり続け、がんになる手前「前がん病変」異形成を経て発症する事に鑑み、町の見解を伺う。

①八重瀬町の子宮頸がん

定期検診の受診率、受診率向上の施策を伺う。

【町長】 ①職場検診で受診されている方もおり、町全体の受診率を算定することとはできないが、国の受診率の算定方法では、令和4年度の受診者数は442人で受診率が21.1%となっている。今後もがん検診の勧奨を行い、受診率向上に努める。

【健康保険課長】 ②HPVワクチン接種対象者の保護者宛てに、厚生労働省が作成した資料、リーフレット等を送付している。





かみや のぶお
神谷 信夫 議員

違法擁壁を放置するのではなく法令順守を

自立式擁壁の宅地には、既に建物が建っている

質問 自立式擁壁は12条5項の報告では、確認申請を担保しない事に対して、そういう制度であると述べている。そのまま放置し続ける事は、何の救済策にもありません。地権者への説明もしないで放置し続けても構わないと言うのか何う。

町長 自立式擁壁が築造された宅地については、既に建築物の建築確認が下り建物が建っている状況であり、問題ないものと考ええる。

質問 12条に基づく報告書の備考には、本報告書に基づき街区につきましては、建築基準法第88条第1項

において準用する同法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認申請を行い許可を得て施行するべきところ、手続きを行わず施行実施し、完了したものであり、この度、手続き等の取り組みについて、深く反省し、お詫び申し上げるとともに再発防止に努める次第でありますと報告書において、当時の瑕疵を認め、謝罪と反省をしている。八重瀬町は自立式擁壁が違法性を認識して、その是正のために12条5項の報告をしたのではないか。

経済建設部長 添付資料に關しましては、手続きを行ってないことに対する、ごく一般的に特定行政庁に謝罪したというだけの話である。

質問 南部土木事務所に聞いたところ、報告書については返却に至っていないと回答している。受付をしたが、保留している。全ての擁壁に12条5項の報告をすることをお約束されたが、未だにその資料掲出がない。どうして南部土木事務所との協議を行わないのか。

経済建設部長 数件の確認申請漏れの擁壁があるのので、いま現在、提出を順番よく待っている状況である。

質問 その自立式擁壁があるのは、沖縄銀行八重瀬支店の裏、TY自動車整備センターの裏の自立式擁壁がそれに当たるか何う。

経済建設部長 神谷議員のご質問のとおり箇所である。

質問 町長は、伊覇・屋宜原土地改良事業での違法擁壁の事実をいつ頃知りましたか。

町長 違法擁壁についてのことを認識したのは、覚えがない。

その他の質問

●マイナ保険証の制度で健康を守るのかについて



▲沖縄銀行八重瀬支店の裏

マイナ保険証を巡る主なトラブル

- 保険証に変更がないにもかかわらず、無効となる
- 旧漢字が表示されず、エラーになる
- 保険情報が更新されていない。
マイナで以前の保険証の情報が来ていた
- カードリーダーがカードを認識しなかった
- 子どもの顔認証が難しい



みやぎ かつや 宮城 勝也 議員

公民館、学校を活用した子どもの居場所づくりを
教育活動に支障がない範囲で学校が可能

【質問】 令和6年度の放課後児童クラブの入所状況は。

【民生部長】 3月時点で673人が入所決定、待機数は45人。新たに2クラブが2月開所、4月に1クラブが開所予定である。

【質問】 年度初めに130名あまりの学童待機が発生し、放課後居場所緊急対策事業を実施したが申し込み数は最大53人でギャップがあった。今後の対策は。

【民生部長】 塾など他の活動

の影響やクラブの支援内容を確認後、入所希望を取り下げる場合もあった。数字に踊らされず、ニーズ調査を重視したうえで、実際の入所児童数を把握する必要があるので、今後は注意して計画していきたい。

【質問】 放課後や夏休み期間中などの子どもの居場所として、公民館施設や学校施設の活用ができないか。

【副町長】 人が集まることで地域活性化に繋がる。公民館活用を地域と考えていきたい。

【町長】 学校施設活用については、学校教育活動に支障が生じない範囲で活用できるように教育委員会と検討していきたい。

【教育長】 夜間は体育館が一般利用されている。現状でも学校を活用することは可能であり、もっと積極的に使っていたideきたい。

【質問】 町こども子育て支援事業で「公民館と兼用型ではない児童館、またはこれに似る施設について整備するよう努める」としているが、取り組み状況は。

【町長】 放課後児童クラブの整備を推進していたため、現時点では検討できていない。第3期計画の策定に向け、児童館の充実も含めて、引き続き検討していきたい。



町北部地域(外間・宜次・友寄)のインフラ整備は
補助事業採択に向けて取り組み

【質問】 町北部地域は市街化区域編入や地区計画により新たな土地利用が進むが、道路整備や排水対策などインフラ整備について伺う。

【町長】 現在、道路整備計画はない。排水路整備は地方改善施設整備事業や沖縄県交通方法変更記念特別事業による整備、排水処理に関する補助事業の活用について検討している。

【経済建設部長】 同地区を流れる長堂川への排水路に関する調査・検討を進めており、補助事業採択に向けて取り組む。

スクールバス運行範囲拡大を
学校適正化委員会で議論

【質問】 校区見直しの際、スクールバスの運行範囲を拡大することで魅力づけとなるのではないかと。

【学校教育課長】 令和5年度に学校適正配置検討委員会を設置しており、その中で校区に加え、スクールバスの運行についても議論していきたい。

- その他の質問
- 運動公園利用者の駐車場利用マナー向上を
 - 自然冷媒ガス実証実験の成果は
 - 路線バス減便の影響は
 - 公共交通実証実験の成果は
 - 第2次総合計画後期基本計画「公共交通の充実」について

町長 社会資本整備総合交付金事業（パケII）災害防除事業にて計画中等である。計画年度としては、他の災害防除事業との兼ね合いもあり、令和8年度採択に向け計画している。それまでの期間に関しては、経過観察や維持管理にてモルタル充填等を行い、雨水等の侵入防止対策を行っていく。



質問 具志頭城跡からぐしちゃん浜へ行く道路が白水川側に下がり大きく陥没している。白水川側に崩れるのではないかと地域の方から懸念があるが早期の調査補修が出来ないか伺う。

道路の維持管理は令和8年度採択に向けて計画



よねます ゆうじ 米増 雄二 議員

町長 今まで補修をしてきた経緯はあるのか伺う。
経済建設部長 ひび割れが起きた際にセメントモルタルを注入し、水が地下に侵入しないよう工法等やっている。長寿命化の一つの中のパケIIですが、災害防除、路線的に予定計画的にカット幅が大きい故に遅れている状況である。

水道管の維持管理は

質問 水道管の老朽化により懸念される場所を伺う。

町長 南部水道企業団に確認した所。八重瀬町と南風原町の町別では区分管理しておりません。管路延長は、449.6kmで、うち法定耐用年数（40年）を過ぎた管路が42.0km（9.3%）。懸念される場所については、重要施設を繋ぐ基幹管路のうち、耐震性を有していない管路で付設から20年以上経過した管路32.4km（7.2%）となっている。



▲補修が急がれる状況の具志頭白水線

質問 施設関係の長寿命化への計画と進捗状況を伺う。

町長 長寿命化計画の一環として、令和3年度から9カ年計画で水道施設整備事業（事業費35億1千629万円）を実施している。本事業の財源は、国庫補助金（1/2）と自己資金（1/2）を充てる計画で進めているが、近年、国庫補助金のカット幅が大きいことから令和6年度予算時点での進捗率は計画に比べ16ポイント低い32.2%になる見込みとの見解となる。

その他の質問

●マイナンバーカード取得率。
 八重瀬町保有率65.3%、沖縄県平均は61.4%、全国平均73.3%。
 ●八重瀬町姉妹都市は旧具志頭村と高知県旧野市町において姉妹都市の交流があり、それぞれ合併後も八重瀬町と高知県香南市と姉妹都市締結。今後も交流を行う。





あらかき まさはる 新垣 正春 議員

具志頭運動公園再整備
今年度は実施設計
造成工事は来年度

質問 先の議会で、具志頭運動公園再整備基本構想の中で、多目的広場を移転し野球練習場として再整備するとともに、駐車場をはじめ遊具の整備なども行っていききたいとの答弁があった。具体的にどのように再整備していくのか。

教育長 現在、不動産鑑定評価業務を行っており、令和6年度は実施設計、開発行為許可申請等の法令手続き、用地購入、物件補償等を予定している。令和7年度より、造成工事等を計画している。

質問 いまの多目的広場を売り払って、その資金をもとに再整備をするということは評価するが、土地開発公社を使わないのはなぜか。

町長 いま八重瀬町は、企業進出で、いろんな企業が関心を示している。定期的にはこのタイミングで企業誘致を成功させながら、それも絡めて上の再整備をするという両方やった方が再整備計画を進めていけるのではという観点もあった。

質問 この再整備事業は売り払いした5億6千万円の範囲内で行うということではないですか。

総務部長 この事業は、下の土地を売った資金で上を



▲機能強化に向けて、再整備される具志頭運動公園

海岸線の有効活用を
県と連携

整備するというのが大前提。単独費で、整備するのは財政的に非常に厳しい。

質問 具志頭村時代の資産でしか事業はしない、それ以外のお金は入れません、と思ってしまうが。

町長 最終的な運動公園や野球場のあり方をどういうふうにするか、仕上げていくまでにまだ時間がある。必要とあれば予算をどう作っていくかもまたついてくるので、それは心配することはないと思う。

質問 波名城海岸に残っている構築物の維持管理は。

町長 構築物はアコーディアAH102の所有物であるが、建物としての機能がないことや土地が町有地ということもあり、町に所有権を移すことで協議中である。管理の方法が定まっていないため、事故などを考慮し侵入防止のフェンス

を立てたままの状態となっている。

質問 波名城海岸線の維持管理について、条例等で制限する考えはないか。

町長 波名城海岸線の管理は、海岸法により沖縄県が管理保全することになっている。県と連携し、海岸線の保全や有効活用を検討していきたい。

その他の質問

- 自治会活動支援について
- 政策参与について
- 令和6年度施政方針について





ながやま きよかず
永山 清和 議員

令和6年度の施政方針について

3月定例会の冒頭、令和6年度の施政方針が示された。町長の町政運営に対する基本的な姿勢や重点施策についての考え方を述べるのですが、この施政方針について伺う。

質問 ①施政方針はトップダウン型か、町民や町職員等の意見が反映されたボトムアップ型か。
②「住民自治」「団体自治」の観点に基づいた「町民主体の協働のまちづくり」を推進することになっているが、周知や理解は進んでいるか。

町長 ①令和6年度の予算編成を踏まえた本年度の重点施策、町民アンケートやワークショップ、自治会意見交換会を通し策定された「総合計画」を基に示した施政方針は、トップダウンの面もあり、ボトムアップの面もあると考える。
②町民主体の協働のまちづくりを推進するために情報の発信、共有が不可欠。町民主体の活動の裾野を広げる取り組みとして、「町民提案型まちづくり事業」を実施している。



兵庫県明石市の施政運営について



社会的な変え方―泉房穂―

やさしい社会を「明石から始める・明石から広げる」、「明石でできたことは他の自治体でもできる。国なら簡単にできる」と言い続け、様々な施策を「条例」として残し、子ども施策「5つの無料化」を行い、人口も税収も伸ばし全国から注目を集めている。

質問 ①この様な取り組みを参考に、本町にも導入できる施策はないのか。
②子育て施策や、高齢者施策などの各種施策で隣市町と「格差」があつてはいけないと考えるが。

町長 ①先進事例等については、職員も事務研究会や行政情報を日々研究するように取り組んでおり、庁内

会議等での提案・議論を行い施策に繋がっている。引き続き、本町にあった施策、事業の展開について調査、研究をしていく。

②各自治体の実情に応じ、様々な子育て支援や高齢者施策を提供しており、提案のある施策や独自の支援についても、優先順位をつけながら必要に応じて進めていきたい。

令和6年度からの介護保険料の値上げ改定について

3ランクに分けて賦課されていた保険料が1ランクに統合され、基準額ベースで保険料は増額している。

質問 本来であれば、月額1千100円余の増額であるが、月額617円の増になった理由は何か。

町長 介護給付費準備基金を投入することにより、保険料の軽減が図られている。毎回基金が投入できる保証はない。保険料を抑制するためには、引き続き介護予防の取り組みが重要。



その他の質問
●「魅せる道路」事業について

動き出した議会改革!!

八重瀬町議会基本条例に関する調査特別委員会の設置に関する決議

次のとおり、八重瀬町議会基本条例に関する調査特別委員会を設置するものとする。

記

- 1、名 称 八重瀬町議会基本条例に関する調査特別委員会
- 2、設置の根拠 地方自治法第109条及び委員会条例第5条
- 3、委員定数 5名 ※常任委員長、議会運営委員長、副議長
- 4、調査期間 第6期議員の任期期間まで、閉会中もなお調査を行うことができる。

提案理由

議会基本条例に関する調査が必要な為、調査特別委員会の設置が必要である。

その他の審議事項 (QRコードから検索ください)

臨時会 (令和6年2月)

議案等件数……4件



定例会 (令和6年3月)

議案等件数…38件



アンケートを募集します

議会広報常任委員会では、読んでもらえる「議会だより」作りに取り組んでいます。

「議会だより」についてのアンケートとご意見、ご感想を募集します。
令和6年7月5日(金)17時までにご回答をお願いいたします。



令和6年度 一般会計予算書 **182億5,000万円**

主に以下のように使います。

国土利用計画改定
及び具志頭地域の
都市計画区域に
関する検討業務

1,100万円

(企画財政課)



動物保護団体
活動支援事業
2事業所

1,000万円

(住民環境課)



伊覇保留地
購入費

8,400万円

(総務課)



生活バス
路線確保
対策補助金

1,000万円

(総務課)



ふるさと
自治会活動
応援交付金

175万円

(企画財政課)



コミュニティ施設
設計委託料
(第一団地自治会)

260万円

(企画財政課)



町民提案型
まちづくり事業

200万円

(企画財政課)



放課後対策
健全育成事業

2億2,600万円

(児童家庭課)



大頓
ピーマン選果場の
増築工事

4億7,800万円

(農林水産課)



町営東風平団地
解体工事

8,400万円

(土木建設課)



文化交流
拠点施設(仮称)
実施設計委託料

1億800万円

(生涯学習文化課)



友寄・宜次地区
ため池等
整備事業

5,300万円

(土木建設課)



旧具志頭小学校
体育館
整備工事

1億700万円

(スポーツ振興課)



東風平運動公園
●スロープ接続工事
西部プラザ公園
●子ども広場と県道間

8,200万円

(都市整備課)



具志頭運動公園
再整備用地
購入費

3億1,600万円

(スポーツ振興課)



町誌
移民・出稼ぎ編
ブラジル・アルゼンチン
調査費用(8日間)

500万円

(生涯学習文化課)



東風平小学校
白川小学校
増築工事

1億6,400万円

(学校教育課)



広域連携
学校給食センター
整備負担金

1億3,000万円

(学校教育課)



各委員会の所管事務調査と議員研修の実施状況

総務厚生(担当:永山 清和) 【総務厚生常任委員会】

日 程: 令和5年10月16日から10月18日

視察先: 山形県(米沢市)、岩手県(平泉町)、宮城県(気仙沼市)

山形県米沢市では、謝花昇を県費留学生として派遣した上杉茂憲公について学び、「米沢市上杉博物館」の視察や、米沢市長表敬も行った。

また、宮城県気仙沼市の「東日本大震災遺構・伝承館」では、震災による津波の凄まじさに、あらためて防災や減災についての取り組みの重要性を強くした。



経済文教(担当:新垣 勝夫) 【経済産業文教常任委員会】

日 程: 令和6年1月23日から1月25日

視察先: 嘉麻市・田川市・篠栗市(福岡県)

汚水処理事業の変遷、浄化槽整備事業の課題、浄化槽設置整備事業補助金について、浄化槽による持続可能な汚水処理整備手法、新たな浄化槽整備事業の創出、今後の取り組みと展望、DXの取り組みについて視察を行い、汚水処理には多額の予算が伴う。公平な住民サービスの提供、災害への備えを万全にしていく為に、八重瀬町における、今後の汚水処理についての方向性など参考となった。



議会広報(野原 邦男) 【議会広報委員会】

議会広報委員の5名は、昨年11月6日～8日まで東京・池袋で「広報誌」の編集の研修に参加してきました。

自分たちが発刊した「八重瀬町議会だより69号」と他市町村の議会だよりを比較しながら、見出し、写真、イラストの活用法など編集について学びました。

今後は、「読まれない議会だよりに出す意味なし!」をモットーに町民の皆様に分かりやすく、読みやすい議会だよりの発行に努めてまいります。



ハラスメント(豊川 翔平)

沖縄県町村議会議長会による「ハラスメント研修会」が、2月29日(木)にパシフィックホテルにて行われた。

相手を不快にさせたり不利益を与えたりするなど、肉体的・精神的な苦痛を与え、人間としての尊厳を侵害する行為の総称である。

研修事例を通して、日頃から気をつけなければと考える機会となった。



職員紹介

4月の人事異動により新事務局長として、児童家庭課より新垣勝氏が着任された。
 長年、議事運営に奮闘していただいた平良朝明局長には、大変お世話になりました。
 そして、新事務局長には庶務や議事、調査にかかる事項等々、広範多岐にわたる議会事務の処理とスムーズな議事運営に頑張ってください。

ご本人の意気込みをいただきました。

今年度より前議会事務局長の後任として配属されました、新垣勝です。

議会事務局の仕事は初めてで戸惑いもありますが、職員とともに議会運営を円滑にまた、効率的に進めていきたいと考えておりますので、ご指導ご協力のほどよろしく申し上げます。



新垣 勝 議会事務局長

6月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 本会議	4 一般質問	5 一般質問	6 一般質問	7	8

議会傍聴について

- 議場入口にて受付票の記入をお願いしています。
 - 本会議は本庁舎町民ホールのテレビモニターでも生中継しています。
- ※ 日程は変更される場合がありますので、最新の情報はホームページなどでご確認ください。



副委員長 神谷 信夫

編集後記

1月に議会だよりの研修会があり広報委員会でも参加いたしました。その研修会でも問題提起されましたが、八重瀬町議会だよりは全世帯に配布されており、町内約1万3千世帯のうち、およそ4分の1の世帯に議会だよりが届いていない計算となります。

個人的には広報誌や議会だよりが全戸に配布されることを望むばかりですが、時代のペーパーレス化、自治会に加入されているか等の問題もあり、要因や課題が山積している状況です。

この編集後記をお読みいただいた町民の方はどう思われますか。

さて、今回の議会だより73号からQRコードでアンケートを募っております。先述の問題だけでなく、議会や町に対する思い等、皆様の様々なご意見をいただければ幸いです。



＼ 町民からの一言 ＼

八重瀬町の個々の事業に対する声はさまざまです。その様な声を「八重瀬町議会だより」に掲載いたします。

今回は、令和5年度「町民提案型まちづくり事業」に採択された8団体の代表者の方に一言いただき掲載いたします。

お寄せいただいたご意見を、少しでも政策に反映できればと思います。

あんやたんや一会

伊元 正一(イモト セイチ)さん

地域の活性化を目的に、具志頭公民館周辺で「ぐしちゃん白水祭り」を開催しました。



字東風平支え合い委員会

中村 房江(ナカムラ フサエ)さん

地域と家庭の連携を図るため、公民館を拠点に夏休み期間中の子供たちを中心にした世代間交流イベントを複数回実施しました。



花と緑の美らまちをつくる八重瀬の会

川武 正弘(カワタケ マサヒロ)さん

国道331号線沿いに、マリーゴールドやクロトンやハイビスカス等の植栽を行い、地域の環境美化活動を実施しています。地域の住民や子供達、児童生徒の情操教育に貢献していきたい。



新城伝統芸能シーヤーマー保存会

座嘉比 光雄(ザカビ ミツオ)さん

伝統芸能は地域の宝です。伝統芸能を維持するためには予算の支援が必要です。



TSUNAGU YAESE

仲村 由美子(ナカムラ ユミコ)さん

男女共同参画社会に資する行政活動をお願いします。



八重瀬ヨガ&サウナサークル ～TwinkleTwinkle～

川口 望美(カワグチ ノゾミ)さん

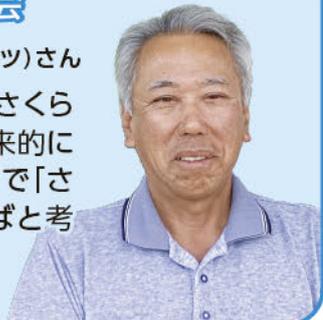
自然・公園において、老若男女が取り組めるヨガ&サウナ教室を開催し、町民の健康増進や地域間、世代間の交流を図ります。



ていみぐらぐら会

永山 保(ナガヤマ タモツ)さん

今後も継続して、さくら等の植樹を行い、将来的には「西部プラザ公園」で「さくら祭り」が出来ればと考えている。

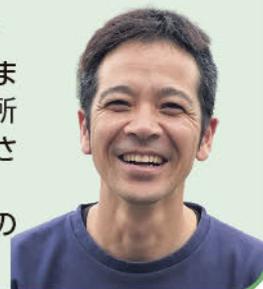


プレイフルゼロスクールおきなわ

渡口 士(トグチ ツカサ)さん

子供たちに、ありのままの自分でいられる居場所を創り、子供たちにたくさん笑顔を!!

子供は未来の宝、子供の可能性は無限大!!



※今後とも、継続して掲載してまいります。「一言」をお寄せください。

